

# 2023年度 手話講座のお知らせ

コース	対象	期 日	場 所
手話奉仕員養成講座 入門コース	鹿行地域在住の手話学習 初心者（高校生以上） ※定員20名	5/27～2024/2/3 (全25回) 土曜日14時～16時	銚田市大洋公民館 銚田市中央公民館
手話講座基礎Ⅱコース	鹿行地域在住の手話学習 経験者（高校生以上） 手話奉仕員養成講座基礎 課程修了レベル ※定員15名	6/24～9/16 (全10回) 土曜日10時～12時	潮来市立中央公民館
レベルアップ手話講座	鹿行地域在住の手話通訳 を目指す者	9/30～11/25 (全5回) 土曜日19時～21時	鹿嶋市まちづくり 市民センター



- 内 容：・手話技術（表現・読み取り、会話）  
・関連知識（聴覚障害者の生活・教育・職業・社会活動・制度の基礎知識）  
・体験学習（聴覚障害者団体が行うレクや研修会等行事への参加）等  
※コースによって内容が異なります。

■受講料：無 料  
※手話奉仕員養成講座入門コースは手話奉仕員養成講座テキスト代別途3,300円

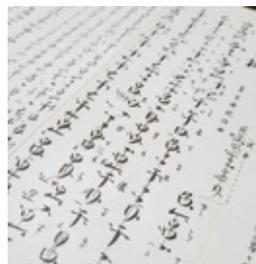
\*詳細はお問合せください。

【お問合せ・お申込み】 神栖市役所 障がい福祉課 ☎ 0299-90-1137（直通）

## 地域おこし協力隊通信 第47回



リポーター…  
高橋将行 隊員



↑尺八の楽譜。  
これが楽譜とは思えません。

こんにちは、高橋です。  
出会い・別れ、新生活、桜、花粉症…潮来市の皆様はどんな春をお過ごしでしょうか。先日、冬物から春物へ衣替えをし、それと並行して断捨離を行いました。  
押入の中を掻き出してみると、懐かしい品々が出てくるものですね。やや小さめの段ボール箱にビニール袋ぐるぐる巻きにして入っていたのが、尺八。と、お経のように文字が連ねられた尺八用の楽譜。  
唄口キャップを外して演奏の構えをしてみると、学生時代の練習の思い出が蘇ってきます。八橋検校（けんぎょう）・吉沢検校・菊岡検校・光崎検校等の作曲家が完成させた江戸時代の三曲文化※の迷路にひよんなことから入り込んでしまった…そんな学生時代でした。そして、社会人になった今日もなお、私はこの迷路の奥深くを独り彷徨い歩いているのです。

そうそう、皆さん、尺八って吹いたことありますか？真竹の根っ子から作られるこの楽器は、ペットボトルの飲み口に息を吹きかけると音が鳴るのと同じような原理で出来ている楽器です。竹筒に開いた5つの穴の開閉、息の吹きかけの角度を変化させることで音階を作っていきます。尺八の中で独特の動作と言われるのが「メル」「カル」という動き、いずれも聞きなれない言葉ですね。「メル」は顎を手前にひいてピッチを下げる動作を、「カル」は顎を上にしてピッチを上げる動作を意味し、この動作で音の高さを半音から一音程度調節することが出来ます。  
久しぶりに吹いてみると、意外と良い音が鳴るもので、「ぶざけながらも、結構頑張って練習していたんだな」とあの時の自分を褒めてあげたくまりました。楽譜を広げ、メモ書きを見ながら、手当たり次第に曲を吹き続け、結局一日が終わってしまいました。  
モノを捨てるための休日でしたが、意図せず沢山の思い出を拾い上げる時間となり、演奏後の散らかったダイニングも「私」の経験が詰まった空間なのだ、縛った物を解きながらそう言い聞かせるのでした。（高橋）  
※箏・三絃・尺八で合奏を行う形態を三曲（さんきょく）という。

